



2021年度 TAO東洋医学講座(第33期)

〈主催〉 TAO東洋医学研究会 (日本歯科東洋医学会認定研修)

2021年は、六十干支では辛丑(かのとうし・しんちゅう)の年です。辛丑の年は、新たな変化が生まれる状態で、全く新しいことにチャレンジするのに適した年です。今回のTAOは、邵輝先生は「経絡と漢方」:各経絡と関連が深い生薬の働き、関連する漢方薬の解説。小林先生は、方剤群別の各種漢方薬について徹底解説です。新たな時代に向け、歯科臨床での新しい挑戦“漢方”の扉を開けてみませんか!

回	期日	午前10:00~12:30(邵輝)	午後13:30~16:00(小林)	
1	2021年(R3) 5/30(日)	肺経 肺炎・気管支炎・呼吸困難 歯牙知覚過敏症	大黄剤 「二便を制するものは漢方を制する」 という教えからお話を始めましょう	・ペーパー トレーニング (演習問題) ・症例検討
2	7/25(日)	大腸経 全身痛 痛みの病気	人参剤 「補気」という漢方用語と高麗人参 の関係	
3	9/26(日)	胃経 消化障害 歯周疾患・口臭症	補血剤1 「補血」の血は血液のことじゃないと いうお話	
4	11/21(日)	脾経 免疫低下 口内炎	駆瘀血剤 「瘀血」を理解すると西洋医学の 数値の見方が変わる	
5	2022年(R4) 1/16(日)	心経 鬱病・精神疾患 不正咬合	補血剤2 私が補血剤を2回に分けてお話し する理由	
6	3/27(日)	小腸経 聴力低下・若年の認知症 ブラキシズム	黄耆剤 今年度6回のまとめを「黄耆」という 生薬からみてる	

【参加年会費】 今年度から新システムに変わります! ON TimeのZoom参加も可能です!
歯科医師、医師、薬剤師、鍼灸師 72,000円 歯科衛生士、学生 30,000円

〈講師〉



邵輝

天津中医薬大学 客員教授
産業医科大学 非常勤講師



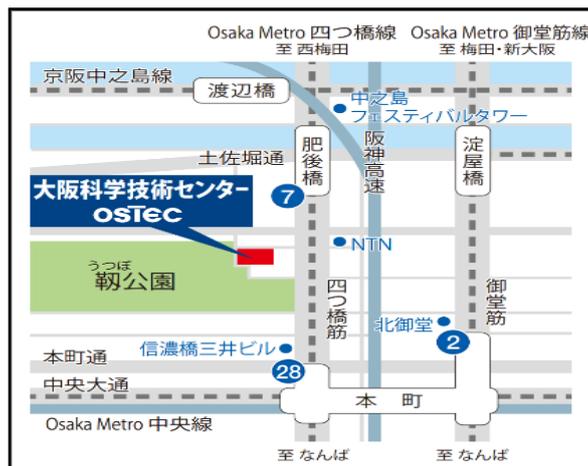
小林 宏

漢方薬局誠宏堂 主宰

【会場】大阪科学技術センター

大阪市西区靱本町1-8-4

Osaka Metro 四つ橋線本町駅下車28号出口より北へ徒歩5分



お申込みは
こちらのQRコードから!

QRコードからのアクセスができない場合は、下記のFAX申込書にてお申し込み可能です。

【FAX : 042-860-0462(TAO東洋医学研究会宛)】

ふりがな		生年月日	年 月 日
お名前		電話番号	
FAX番号		携帯電話番号	
E-mail	※0(ゼロ)とO(英字オー)、1(数字イチ)とI(大文字アイ)、i(小文字アイ)、l(小文字エル)、及びバーの上下位置は判別困難な場合がありますので、明瞭にご記入ください！		
住所	〒		
職種(所属先)	()		
参加形式	マルを付けてください 会場参加 ・ Zoom参加		

FAXにてお申し込み後、参加費を口座へお振込みをお願いいたします。
お振込を確認後、正式に受付完了となります。
なお、振込料は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

振込先 : 三井住友銀行横浜駅前支店 普通 2654215
口座名 TAO東洋医学研究会(タオトウヨウイガクケンキュウカイ)

※セミナー資料は、TAO東洋医学研究会ホームページから事前にダウンロード、プリントアウトし各自ご準備ください。

(当日は、会場にて1000円で販売となります)

※会場において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施します。

新型コロナウイルス感染症対策のため、当日は、検温を実施し発熱のないことを確認し、マスク着用にてご来場ください。

また今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、会場でのセミナーは中止になる場合がございますのでご了承ください。

次年度(2022・5月～2023・3月)の

邵輝先生の講義は「経絡と漢方」の後半です。

2022年5月膀胱経、7月腎経、9月心包経・任脈、11月三焦経・督脈、
2023年1月胆経、3月肝経の予定で、2年間で主要14経絡が学べます。

小林先生は、方剤群別の漢方薬の使い方についてです。お楽しみに！

TAO(タオ)東洋医学研究会事務局

(クラハシ医療システム内)

194-0204 東京都町田市小山田桜台2-5-19-103

TAO東洋医学研究会HP <http://www.tao-toyo.jp/>